

報 道 各 位

一般社団法人日本船用工業会

次世代海洋エンジニア会四期生 第1回交流会を実施

今般、当会会員企業における若手技術者の人材育成の一環として、「次世代海洋エンジニア会四期生（NGMEA 4th gen: Next Generation Marine Engineer Association）」の第1回交流会を、5月27日～5月29日の2泊3日にわたり、企業49社60名の参加を得て実施した。本事業では、同一メンバー参加の下、1年間で計4回の交流会を実施することとしている。

本事業は、平成30年10月に当会技術開発戦略検討委員会を取り纏めた「今後の技術開発事業のあり方」において、今後の船用工業を支える若手技術者職員の、①技術者としての能力向上・育成、②海事クラスター内の技術者の交流・ネットワーキングの構築、③異分野の技術者との交流を通じた意識改革、④異分野と連携した新しい発想に基づく製品開発の機会の創出が必要とされたことを受けて、10年後を見据えた各社の将来を担う優秀な若手技術者間の深い交流を築く機会を提供することを目的としている。

第1回交流会は、合宿形式でキックオフ・チームビルディング・アイデアソン・AI研修を行うとともに、阪九フェリー「いずみ」の船内見学及び大阪ATCでの施設見学を実施した。

1日目（5月27日）は、福岡県北九州市（小倉）を拠点とし、開会式・オリエンテーションを行った後、アイスブレイクとチームビルディングを実施した。初対面のメンバーが大半を占める中、各プログラムを通じて参加者間の緊張がほぐれ、活発な交流が見られた。夕食は立食形式の懇親会として行い、海事産業の各分野を担う若手同士が業種の垣根を越えて交流を深めた。

2日目（5月28日）は、AI研修及びアイデアソンを実施した。AI研修では(株)ミコル 佐藤広大氏を講師に招き、AIツールの日常業務への活用方法について実践的な研修を行った。アイデアソンはNEWRON(株) 西井香織氏及び齊藤愛氏の協力の下、「社会課題の解決を前提としたアイデア発想」をテーマに、海事クラスターで協力して取り組むべき協調領域についてアイデア発想を行った。その後、阪九フェリー(株)の協力の下、同社取締役海務部長兼安全統括管理者の山口隆弘氏による会社紹介の後、新門司ターミナルから乗船し、「いずみ」の出港風景見学及び船内見学を実施した。船内での懇親会も行い、参加者間の交流をさらに深めた。

3日目（5月29日）は、「いずみ」にて泉大津ターミナルに到着後、大阪ATCのウミエールキューブを拠点とし、(公財)大阪産業局の協力の下、5G X LAB OSAKA・ATC グリーンエコプラザ・IATC/Robo&Peaceの施設見学を実施した。その後アイデアソン及び閉会式をもって第1回交流会の全プログラムを終了した。

初日は緊張した面持ちであった参加者も、3日間の合宿を通じて交流を深め、チームビルディングやアイデアソン・AI研修・各種見学を通して、日常とは異なる異業種間の自由闊達な意見交換を積極的に行っている様子が見て取れ、成功裏に終了した。

1. 実施期間：令和8年5月27日（水）～5月29日（金）
2. 実施場所：北九州（小倉）・阪九フェリー（いずみ）・大阪（ATC）
3. 参加者：49社60名（50音順）

(株)IHI 原動機、(株)IMC、旭タンカー(株)、潮冷熱(株)、(株)MTI、オーシャントランス(株)、(株)カシワテック、神奈川機器工業(株)、川崎汽船(株)、川崎重工業(株)、(株)京泉工業、(株)國森、(株)神戸機材、(株)ササクラ、(株)サンフレム、(株)商船三井、JRCS(株)、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、ジャパンマリンユナイテッド(株)、大晃機械工業(株)、大洋電機(株)、(株)田邊空気機械製作所、第一中央汽船(株)、ダイハツインフィニアース(株)、(株)帝国機械製作所、東京計器(株)、ナカシマプロペラ(株)、(株)浪速ポンプ製作所、西芝電機(株)、日新興業(株)、日本シッパード(株)、（一財）日本造船技術センター、日本船用エレクトロニクス(株)、日本郵船(株)、函館どつく(株)、阪九フェリー(株)、阪神内燃機工業(株)、(株)日立ニコトランスミッション、BEMAC(株)、(株)福井製作所、富士貿易(株)、古野電気(株)、(株)MarineSL、三浦工業(株)、水野ストレーナー工業(株)、三菱重工業マリンマシナリ(株)、明陽電機(株)、ヤンマーパワーソリューション(株)、琉球海運(株)

4. 実施内容

第1回 （交流会） 2026年5月	キックオフ	顔合わせ、自己紹介、アイスブレイク、交流会の目的及び意識合わせ。
	チームビルディング	アイスブレイクにより交流を深め、チームビルディングを実施する。
	アイデアソン	「社会課題の解決を前提としたアイデア発想」と題して海事クラスターで協力して取り組むべき協調領域についてアイデア発想・中間報告を行う。
	AI 研修	AI ツール活用に関わる研修を実施。
	船内見学 （阪九フェリー）	阪九フェリーの協力の下、同社船「いずみ」にて、船橋・機関室などの船内見学を行い、機器配置、船内構造等の理解を深める。
	施設見学 （大阪 ATC）	大阪産業局の協力の下、大阪 ATC にて 5G X LAB OSAKA・ATC グリーンエコプラザ・IATC/RoBO&Peace の施設見学を実施。
	懇親会	参加者同士の交流を深める。

（事務局問合せ先）

技術部 三田村/和間 TEL：03-3502-2041 E-mail：mitamura@jsmea.or.jp



チームビルディング①



チームビルディング②



AI 研修の様子



阪九フェリー(株)山口取締役による講演



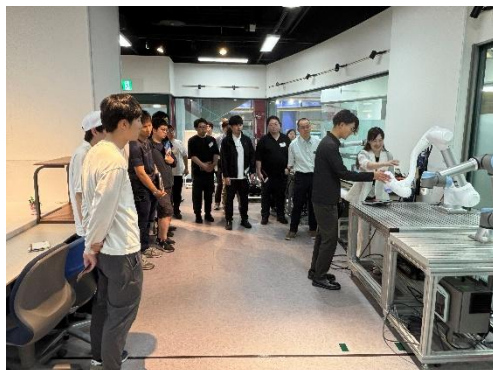
船内見学の様子①



船内見学の様子②



施設見学の様子①



施設見学の様子②



アイデアソンの様子①



アイデアソンの様子②



集合写真①



集合写真②